



クリスマスはイエス様のお誕生日です。みんなでおめでとうのお祝いをいたしました！

「こどものもり」のクリスマスは本来のクリスマスの話を伝えていく日と考えて、ゆっくりと静かな流れの中で行ないます」12月に入り、少しずつ園全体がステキなクリスマスの雰囲気になっていきました。

太陽のお部屋は薄暗くカーテンが引いてある中、中央にヨセフとマリア、そして白い布に包まれた赤ちゃんのイエスさまの人形が、又子どもたちがこの日の為に焼いたクッキーや園の木の実は飾ったクリスマスツリーが飾られています。

最初に年長さんの代表によるちょっと緊張してのキャンドルサービスと先生方の「きよしこの夜」の歌で始まりです。お祝いに子どもたちによる歌や合奏、そして先生方のハンドベルのすてきな音色に耳を傾けました。

ちょっとオシャレをした子どもたちと先生たちや父母の会役員のお母さま方と一緒にいつものちがう厳粛な雰囲気の中でイエス様のお誕生のお祝いが行われました。ランチルームのテーブルには小さなツリーとキャンドルが灯り、ランチタイムです。(ちゅうりっぷ・こすもす組もテーブルにキャンドルを灯してのランチタイムでした) クリスマスは赤い洋服のサンタさんが出てきてプレゼントやケーキだけのお祭り騒ぎではなく、イエス様が生ま

れたお祝いの日であることを子どもたちに伝えています。

(当園での多くの行事は出来るだけ「本当の意味」をやさしくわかりやすく伝えていきたいと思って取り組んでいます。)

「こどものもり」の子どもたちはみんなに愛されて、祝福されて育ててきていることをこのようなお祝いを通して、感じ取れることを願っています。

自分がお祝いしてもらってうれしい気持ちを今度は他のためへのお手伝いに向けていかねばと思っています。いつもの太陽のお部屋と違う

雰囲気の中、少し緊張して集いに参加することや上品な心持でいねいに生活する体験やみんなに認められ信頼される生活ができれば、大人になって社会に出てマナーやその場の雰囲気に対応できる魅力ある人になっていかれるのではないかと、思っています。更にはどの子のお誕生の喜びもみんなで心から「おめでとう」と言える気持ちや自分の周りのたくさんの人たちに守られていることに感謝する気持ちも身につけていかねばと思います。こどものもりではこのような体験を通して温かな心、感謝の心、思いやりの心が育つように願っています。(ご家庭でもいねいな子育てに心がけていきましょう！)



プログラム

- キャンドルサービス入場
- すみれ組代表と先生代表
- 1 うた「きよしこのよる」先生
- 2 お話 理事長
- 3 うたと合奏
- 「キラキラ星」
- 「お星が光る」
- 4 ハンドベル演奏
- 「もろびとこぞりて」先生
- 5 お家の方へのプレゼント
- 6 園児へのプレゼント渡し
- 7 うた
- 「キラキラ星」英語で
- We wish a Merry Christmas
- 番外：理事長先生の英語のうた
- 「White Christmas」

父母の会より良い子へのプレゼント・・・

役員さん方が考えてくださり、年齢別に選んだお家の大人の方々に読んでいただき、ふれあいの時となるように選んでいただいた「絵本」は太陽の部



プレゼントがありました。また本日のお祝いにとデザートはキャンドルの灯ったテーブルの光を囲んだ温かな雰囲気の中で幼稚園児は昼食後に、保育園児はおやつの時に同じケーキをおいしく食べました。ありがとうございました。

子ども達から愛する人へのプレゼントは・・・

「たくさんのステキな気持ちをいただいているお礼に、お家の方へのプレゼントは何にしようか」と子どもたちとの話し合いの中で「クリスマス



本日のランチは「クリスマス特別メニュー」です！

調理の先生たちが1本1本ずつ手作りの旗が立っている卵ふりかけご飯・子どもたちの大好きなから揚げ・ポテトサラダ・春雨スープでした。心配りありがとうございました。

お知らせ： 幼稚園・保育園共に本日持ち帰りました絵本袋を明日にお持ちください。